

身近に潜むことばのトラブル

仙台第三高等学校 宗教 G-8班

4. まとめ・結論

言語問題が訪日外国人のストレスの原因であり、災害時の被災者数増加にも関係している。



多言語表示の充実やピクトグラムを設置など、訪日外国人がストレスを抱えない環境を作ることによって安心して安全な住みよい社会の形成につながる。

1. 序論

2020年、東京でオリンピックが開催される。それに伴い訪日外国人の増加が予測される。そこで多くの政策が行われているが、今特に解決すべき問題は言語問題だ。言語問題は1964年の東京オリンピックの際も問題視されたことだが、未だ解決されていない。また、日本は災害の多い地域でもあるため、2020年に向けて言語問題を解決し、もし災害が起こっても訪日外国人の安全も守ることを目的として調査をしようと思う。

2. 調査方法

訪日外国人の人数の変化を調べる



それに伴った、訪日外国人の日本での被災者数を調べる



訪日外国人の日本での問題を調べる



自分たちで対策を考える



今後の外国人支援や対策について考える

3. 結果・考察

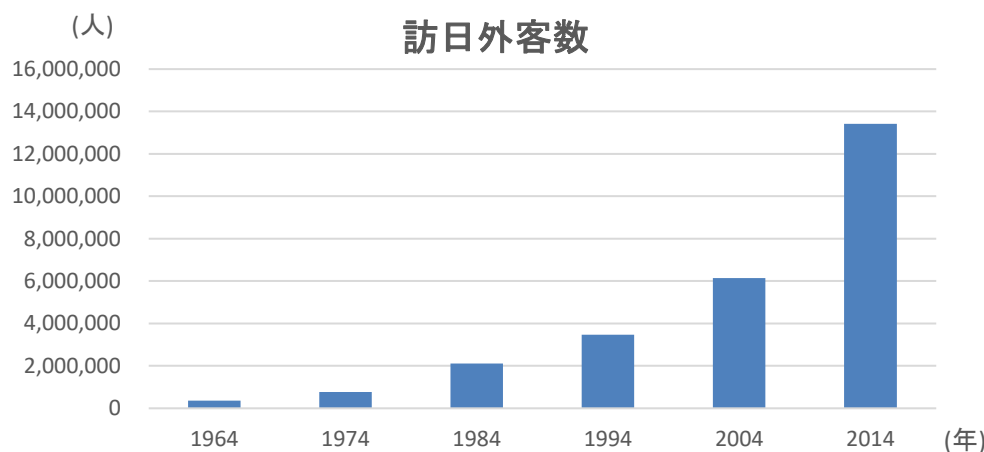


図1 年別訪日外客数

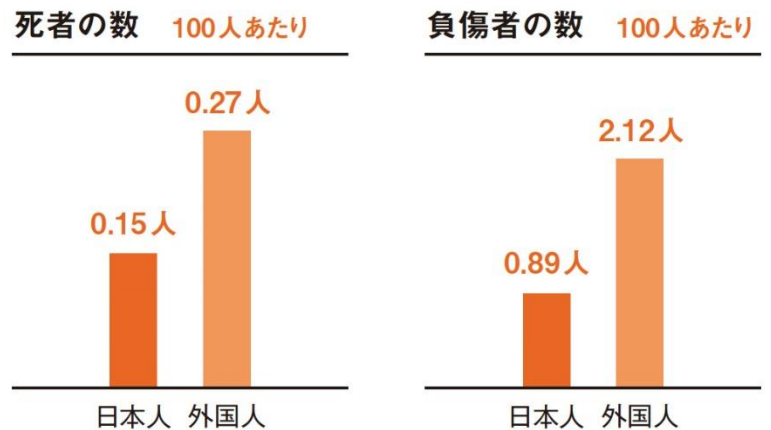


図2 阪神淡路大震災における在日外国人被災状況 *1

<結果>

図1より、訪日外客数は50年間で約38倍増加していることがわかる。また図2より、阪神淡路大震災において被災者のうち、死者や負傷者の数を日本人と外国人で比べてみると、明らかに外国人のほうが高い割合で被災していることがわかる。死者では約2倍、負傷者では約2.4倍になっている。

<考察>

その原因として、図3より56%以上の訪日外国人は旅行中言語にストレスを抱えていることから、それが災害時にも大きく影響することが考えられる。

災害時には、気象庁は現在地震の揺れの大きさを、十段階の震度階級で示しているが、震度は日本独自のものであるため、外国人には馴染みがなく理解ができないだろう。また、地震や津波そのものに馴染みがない場合も多く、情報を得てもどう行動すべきか分からないケースもあると考えられる。

<対策>

- 避難場所に外国人専用のスペースを設ける
- 多様な言語のガイドブックを作成する
- ピクトグラムを使用する

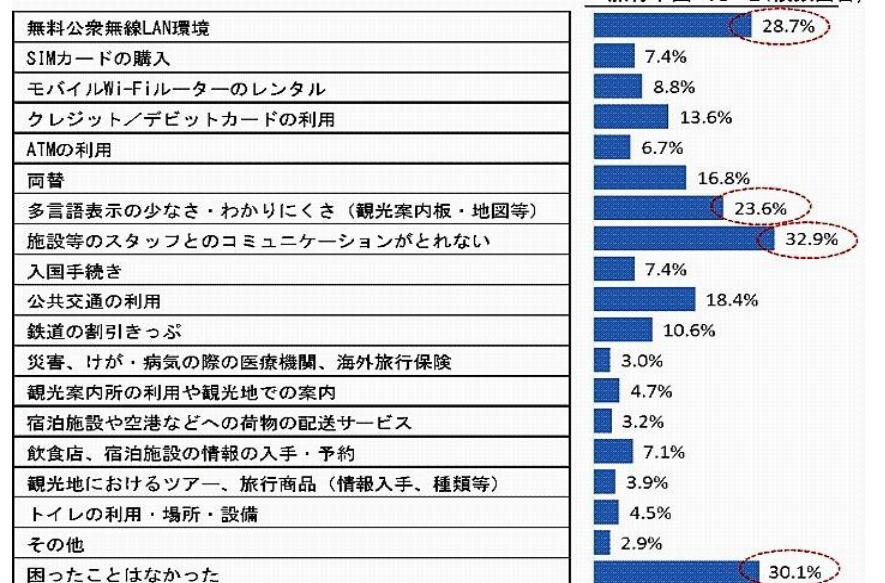


図3 外国人が旅行中に困ったこと 2016 *2

参考文献

- https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends 統計データ(訪日外国人・出国日本人) - Japan National Tourism ...
- <https://www.projectdesign.jp/200002/foreign-support/002961.php> データで見る/災害時の外国人(在留・ビジネス・観光)は情報弱者 *1
- www.mlit.go.jp > 観光庁ホーム > 報道・会見 > 報道発表 > 2017年 *2